茶

京都府　京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会宇治茶部会　『宇治茶を北米・EUへ』

【主な品目】

緑茶（揉み茶・抹茶）

【主な輸出先国・地域】

北米（アメリカ・カナダ）、EU（ドイツ、フランス等）

【輸出取組の概要】

- ◆ 宇治茶の輸出拡大に向け、各国の商談会へ積極的に参加
- ◆ ターゲット国のニーズ把握に向け、市場調査を実施中
- ◆ 輸出可能な宇治茶の増産・品質向上に向け、生産現場での実証試験を実施中

【輸出実績】

	輸出額(万円)	出荷時期
令和2年度	20,220	通年
令和元年度	16,500	

※宇治茶部会員の北米・EU輸出額の聞き取り調査より

【効果があった取組】
・各国の商談会への参加

【取り組む際に生じた課題】

- ターゲット国における宇治茶の認知度が低い
- 各国の残留農薬基準に対応した茶が不足している

海外商談会での宇治茶PR

【生じた課題への対応】

- 各国の商談会へ積極的に参加し、宇治茶をPR
- 残留農薬基準をクリアする輸出用宇治茶の増産に向け、府内10ヶ所に実証圃を設置。実証圃で生産された茶の残留農薬分析や品質評価を実施中。

【対応の結果】

- 商談会へ参加し、宇治茶を知ってもらうことで取引が増加し、輸出額が拡大

輸出茶生産実証圃の様子

【今後の課題・展望】

- 残留農薬分析や品質評価の結果を基に、輸出茶生産体系をブラッシュアップし、輸出用宇治茶の増産・品質向上を推進
- 宇治茶の歴史や品質、機能性を活かした効果的な海外販売戦略の構築
- 相手国のニーズに合わせた輸出用商品の開発

【活用した支援・施策】令和3年度GFPグローバル産地づくり推進事業ほか

【ウェブサイト】 http://www.pref.kyoto.jp/n-yusyutsu/yusyutsu-kyogikai.html

【連絡先】 担当者名：市田孝博、松浦健人　TEL：075-414-4944